

令和 8 年度
日本獣医公衆衛生学会（富山）

期 間 令和 8 年 9 月 6 日（日）
会 場 ホテルグランテラス富山
3F 清風
富山市桜橋通り 2-28

口演・質疑要領

発表者は、「発表者受付」で、口演手順・機械操作等の説明を受けてください。

1. スクリーンは1面とする。

液晶プロジェクター操作用パソコンの OS は Windows11 を使用し、スライドショーには PowerPoint2021 (Windows 版) を使用する。

2. 口演発表は1題8分、質疑応答は2分以内とする。

(1) 口演開始で緑ランプ、口演終了1分前に黄色ランプ、発表終了時に赤ランプが点灯して、ブザーが鳴ります。発表後に質疑応答時間を加えた10分を経過するとブザーが鳴ります。

(2) 質疑応答は2分以内で座長の指示に従う。

3. 口演用の PowerPoint ファイルは、「学会口演申込・抄録記入要領」に従って作成する。

4. 次演者は、前の口演開始とともに必ず次演者席に座り待機すること。

5. 演者は発表にあたり、パワーポイント操作は自身で行うこと。(演台のモニターには発表者ツールが表示されています。)

6. 質問者または追加討論者は、所属と氏名を述べてから発言すること。

7. 追加討論者の採択および時間は座長の指示に従うこと。

8. 液晶プロジェクター操作用パソコンに入力した口演用ファイルは、学会終了後、速やかに地区学会学会長立会いのもとで消去する。

研究発表審査要領 (公衆衛生)

1. 採点基準

(1) 内容が新しく、目的が明確か (着想・背景) (5点)

(2) 内容が学理的か、論旨が適切か (組み立て、まとめ方) (5点)

(3) 結論は正しいか (結果の考察、論理性) (5点)

(4) 実際に役立つか (学問的貢献度、現場、実際への応用度、普及的な価値) (5点)

(5) 発表の方法は適切か (発表時間の遵守、スライド図式、図表の作成) (5点)

2. 採点は2.5点満点とし、各項目とも次の基準で採点し合計する。

判定基準

(A) きわめて優れている (5点)

(B) 優れている (4点)

(C) 普通である (3点)

(D) やや劣る (2点)

(E) 劣っている (1点)

3. 演者または共同研究者である審査員は当該演題の採点はしない。当該演題の合計点を採点に加わった審査員で除した数を採点に加わらなかった審査員の点数とする。

なお、その際小数点以下を四捨五入する。

4. 合計点を採点に加わった審査員数で除した平均点で順位を決めることを原則とする。

5. 原則として順位1位から5位までを選び、その中から優秀発表演題を選ぶ。

令和8年度 日本獣医公衆衛生学会(中部地区)口演プログラム

No.	演 題 名	発表者		座 長	開 始 予定時間
		氏 名	所 属		
1	愛知県の植生マダニ相とその季節消長	ヒジカタ ユウキ 土方 悠希	愛知県	酢谷 奈津	8:45
2	白山系を中心としたマダニの分布相 ―近年に見た高度シフトの現状―	イシグロ フビト 石畝 史	福井県	酢谷 奈津	8:56
3	東南アジアの病原 <i>Rickettsia honei</i> の遺伝子が福井県のマダニから検出されたことの考察	イシグロ フビト 石畝 史	福井県	酢谷 奈津	9:07
4	エゾウイルスおよびオズウイルスの人工擬似ウイルスの作製とその中和試験系への応用	シマダ タカヒサ 鳶田 高久	富山県	梶 義則	9:18
5	愛知県におけるエキノコックス対策の新たな取り組み ―野生動物感染調査を目的としたロードキル検体の利用―	ハセガワアキコ 長谷川晶子	愛知県	梶 義則	9:29
6	食 品 衛 生 意 識 向 上 に 向 け た 新 た な 取 組 ～5分で簡単！理解度チェック～	ヒライ アイ 平井 愛	静岡県	糸井 泰永	9:40
7	カジキ加工品による食中毒事例について	スダ マサノリ 須田 正典	長野県	糸井 泰永	9:51

《休 憩》

8	流通食材汚染に起因する大規模食中毒事例の統計解析 1 ―ジャーナルデータ解析の有用性―	クズオカク ミコ 葛岡功弥子	愛知県	大場 剛実	10:15
9	流通食材汚染に起因する大規模食中毒事例の統計解析 2 ―階層型検定による検定数過多の回避―	クズオカク ミコ 葛岡功弥子	愛知県	大場 剛実	10:26
10	流通食材汚染に起因する大規模食中毒事例の統計解析 3 ―ベイズ推定法の活用―	クズオカク ミコ 葛岡功弥子	愛知県	大場 剛実	10:37
11	学校飼育動物モデル校事業におけるホスティングの導入	モリト マサト 盛戸 正人	福井県	矢野 滋久	10:48
12	犬猫に係る講習会のソーシャル・ネットワーク・サービスを利用した周知方法の検討	スズイ タケヒロ 鈴井 威陽	愛知県	矢野 滋久	10:59
13	岐阜県地域猫活動支援事業の実績と新たな課題解決に向けて	カエデ リュウジ 楓 龍治	岐阜県	石川登紀子	11:10
14	ウサギの多頭飼育問題事例への対応および譲渡の取組み	カトウ ミナコ 加藤美奈子	長野県	石川登紀子	11:21

《 昼 食 》

No.	演 題 名	発表者		座 長	開 始 予定時間
		氏 名	所 属		
15	動物愛護センターにおける猫の寄生虫感染状況	キョウ 京 アヤノ 彩乃	石川県	橋井 真実	13:15
16	と畜場アニマルウェルフェアの観点から行った豚の積み下ろし工程実態調査	カトウ 加藤 ヤスコ 靖子	新潟県	橋井 真実	13:26
17	尾咬症を起因とする膿毒症に係る一考察	コマガタ 駒形 ハルカ 春香	新潟県	葛岡功弥子	13:37
18	飼育バンドウイルカで発生した豚丹毒の診断と分離菌の解析	コウヤマ 香山 カオル 薫	静岡県	葛岡功弥子	13:48
19	豚丹毒菌の鑑別斜面培地の考案について	オオバ 大場 タケミ 剛実	富山県	齊藤 哲也	13:59
20	豚丹毒菌の鑑別液体培地の考案について	イナハタ 稲畑 リョウ 良	富山県	齊藤 哲也	14:10
21	公衆衛生獣医師のキャリア形成プロセスの研究	カメヤマ 亀山 ヨシヒコ 芳彦	岐阜県	齊藤 哲也	14:21